

(赤れんがコワーケーション推進事業)

Coworkation Village MAIZURU(CVM)のワーケーションに関する取り組みのご報告

新しい生活様式が浸透する中、テレワークやワーケーションへの機運が急激に高まっています。2019年4月に当施設がワーケーションスペースとしてオープンし、以降様々なワーケーションへの取組を重ねる中で、この度ワーケーションに関する調査結果の公表とCVMの取組に関する報告会を行いますのでお知らせいたします。

※ワーケーション：work（働く）+vacation（休暇）を合わせた造語。自宅勤務でテレワークが急増する中、家族がいる自宅でもなく、ザワザワした近くのカフェでもなく、もっと離れたところで働くという選択肢が注目されている。

1 日時と場所

日時：令和3年7月14日（水）10時～11時

※その他取材希望日がありましたら個別に調整いたします。

場所：Coworkation Village MAIZURU（舞鶴赤れんがパーク3号棟2階）

2 報告会内容

(1) ワーケーションの現状

- ・ワーケーションとは？（機運の高まりと現状について）
- ・ワーケーションに関する舞鶴市の取組について
- ・(株) J&J 事業創造、シンク・アンド・アクト（株）、舞鶴市で行ったワーケーションに関するアンケート調査の結果報告（別紙）

(2) CVMの新しい取り組み

- ・7月1日から8月31日まで初回利用料無料
→夏休み中、家にお子さんがいらっしゃるビジネスマン向けの取り込み、お盆期間中のワーケーション需要取り込みを狙う。
- ・WEB会議体験会の実施
→シンク・アンド・アクト株式会社の作間宏介氏による、ZOOMなどのWEB会議体験会を毎週実施。次記する新世代のバーチャルオフィスのシステムも案内。

○日時：7月3日（土）・10日（土）11時～12時

7月7日（水）・21日（水）10時～11時

7月14日（水）・28日（水）19時～20時

- ・バーチャルオフィスの導入
→自宅にいながらも気軽に交流ができるよう、またワーケーションで来られた方が継続的に関わっていただけるようにバーチャルオフィスを導入。
- ・親子ワーケーションへの注力
→夏休みの期間を念頭に、親子でワーケーションに来ることが出来る環境を整備していく。

【お問い合わせ先】

移住・定住促進課：☎0773-66-1085、FAX0773-62-5099

E-Mail：iju-teiju@city.maizuru.lg.jp

バーチャルオフィスイメージ図



【お問い合わせ先】

移住・定住促進課：☎0773-66-1085、FAX0773-62-5099
E-Mail：iju-teiju@city.maizuru.lg.jp